

御調高校×因島高校「総合的な探究の時間」



ぶちええじゃん！海山組！



配布物

レジュメ（本冊子）

- （１）「総合的な探究の時間部会」公開授業研究会
「ぶちええじゃん！海山組！」
- （２）アンケート

日時

令和6年8月6日（火）
14:00～16:00

「総合的な探究の時間」部会 公開授業研究会「ぶちええじゃん！海山組！」

1 交流会の目的

各校の生徒が探究的な学習に取り組むにあたって考えている課題と計画、悩みやつまづきを発表する。学校を横断して生徒同士で交流することにより、自らの視野を広げるとともに、探究的な学習の質を深める。

※交流会名は、事前学習会で生徒たちが命名しています。

2 交流会のスケジュール

14:00～14:05 開会の言葉(因島高校校長 井上 学)

14:05～15:05 グループでの交流会

15:05～15:10 休憩

15:10～15:25 全体発表(1グループあたり5分)

15:25～15:55 講師からのコメント

15:55～16:00 閉会の言葉(御調高校校長 冨永 六郎)

3 各校参加者の探究のテーマ

学校	氏名	探究のテーマ・プロジェクト名 (交流会で聞いてみたいこと)
因島	I	四コマで因島を知ろう！ (因島あるあるを四コマでPRする) Q:因島に来てどうかんじたか？
因島	K	入院生活を明るくしよう！ Q:リラックス方法について
因島	Y	保育園盛り上げプロジェクト (子どもでも簡単に作れるおもちゃづくりをする) Q 保育園のときに好きだった遊び
因島	KT	大ちゃん先生の卓球教室！ (小学生対象、保護者見学あり・商業×卓球！) Q どうやったら人を集めることができるか？イベントをやる人がいるか？
因島	M	島を食べる (因島の特産品を使った料理を作る) Q 何の料理が好きか、因島のことで知っていることは何か？
因島	O	”実は可愛い！？～因島の生き物たち～” (因島の生き物について調べ、みんなに生き物の魅力を伝え、少しでも生き物に対する苦手意識を減らしたい！そして自然と関わる機会を増やしたい) Q 自然や生き物についての印象(特に虫)
御調	T	精神面から健康にプロジェクト Q 探究を進めて行く上で大事にしていること。取り組みでした上での困難や気づきや改善点。実際に自分の活動で人々や町を変えることができそうか。 みんながなぜそのテーマを選んだのか理由を聞くのが楽しみ。 因島について良く知らないから色々知りたい。
御調	Y	復活プロジェクト Q もっとこうしたらよかったと思うことのアドバイス どんなハンバーガーが食べたい？ 子供から大人に受け入れてもらえる これを通してどんな企業と関係が築ける？企業同士を結べる？
御調	TS	ストレス緩和プロジェクト Q 自分の探求テーマと進路への繋げ方。

御調	N	身近なレシピプロジェクト Q 尾道フード風土コンテストに出すレシピに入られるような因島のタンパク質が多く含まれる食べ物を知りたい 最終的な目標の達成がはっきりとしていないことが悩み
御調	M	御調のいもを有名に！！ Q 因島ならではのテーマがありそう！ テーマの発信方法について
御調	YJ	米粉でスイーツプロジェクト

4 交流会の流れ

時間	主な活動	留意点
5分	■各グループ内で、改めて自己紹介をする	
52分	■交流をする(一人 13分×4名) ①自分のプロジェクトについて説明(5分) ②付箋記入する(1分) ③一人ずつコメントをやりとり(7分) ・イイネ！ここがワクワクした！ ・だったらこうしてみたらもっとおもしろくなりそう！ ・聞いてみたいことへの答え など対話	・ロイロノートの共有ノートにて、各グループで出した意見や交流の感想をまとめておく
3分	■感想記入 〈休憩〉	・事後のふりかえりをクラスルームで行う
3分	■感想共有・全体発表の準備	
12分	■全体発表(1グループ4分) ■塚先生からのコメント	

5 座席表

		KT (因島)	YJ (御調)		
O (因島)	TS (御調)	M (因島)	M (御調)	Y (因島)	T (御調)
K (因島)	Y (御調)			I (因島)	N (御調)

6 生徒のワークシート

※iPad を使って記入とグループ内共有を行う。

名前	
いいね 👍	こうしたらもっと面白くなりそう！
プロジェクト名	
悩みや話してみたいこと 🤔	
ふりかえり	グループや他の人のよかったところ